

①事業名称		部課コード				020400		Tel		2998-9399	
事業コード		所沢市新型インフルエンザ対策事業				担当部課		危機管理課			
020403								グループ 危機管理・防災グループ			
開始年度		平成 21 年度		→		終了年度		平成 年度			

②事業概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託＋附加				根拠法令	
	分野別計画・指針	所沢市危機管理指針					
	関連・類似事業						
	総合計画の体系	章 安心・安全	節 危機管理・防災	基本方針	危機管理の推進を図ります		
	事業開始の背景	新型インフルエンザは、およそ10年から40年の周期で発生し、世界的に大きな流行（パンデミック）を引き起こしている。近年では、東南アジアを中心に鳥インフルエンザが流行したほか、平成21年4月にはメキシコを発生源とする豚インフルエンザが流行し、日本においても感染が拡大した。現在は強毒性の新型インフルエンザのヒトからヒトへの感染は認められていないが、今後発生危険性が高まっており、所沢市においても新型インフルエンザ対策が急務となっている。					

③事業内容	目的（どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に）					
	総合的な予防対策や患者の医療の確保、感染拡大防止対策、要援護者対策などを適切かつ迅速に実施し、健康被害や社会機能への影響を可能な限り最小限に留めるための体制の整備を図ることを目的として、新型インフルエンザ対応マニュアル・業務対応マニュアルを作成。					
	対象（誰を、何を対象としているのか）					
	市民	対象数	単位	平成 22 年度	341,750	人
				平成 23 年度	342,214	人
事業の具体的な内容及び実施方法						
国の「新型インフルエンザ対策ガイドライン」（平成21年2月17日策定）に基づき作成した、新型インフルエンザ対応マニュアル・業務対応マニュアルを適宜見直し、職員が新型インフルエンザ流行時に市民の感染防止対策及び通常業務を迅速かつ的確に行えるように周知及び意識の啓発を図る。						

④経費	《会計種別》		一般会計		平成 22 年度 (千円)		平成 23 年度 (千円)		平成 24 年度 (千円)	
	当初予算				0		0		0	
	決 算（見込み含む）									
	（非常勤特別職員）（臨時の任用職員）		（ 人 ）		（ 人 ）		（ 人 ）		（ 人 ）	
	正規職員人件費		0.09 人		833		0.04 人		368	
	事業費合計		833		368		368			
	財源内訳		一般財源		833		368		0	
		国・県支出金								
		その他（ ）								

⑤実績・成果	項目名		計算方法		単位	H 22	H 23	H24見込み	将来目標
	活動実績	対応マニュアル・業務継続マニュアル	配布部数	部	/	0	0	0	
	成果指標	マニュアル作成の進捗率	マニュアル作成の進捗状況	%	目標値	100	100	100	
					実績	100	100	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」の拡大を図る	
				%	達成率	100	100	<input type="checkbox"/> 「実績」の縮小を図る	
昨年度中に改善した点									

⑥評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	方向性 今後 性の	事業の活動（回数、範囲など）	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		事業の実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
		次年度予算		<input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	
	評価理由と今後の方向性（課題と対応）				
新たな感染症の発生については予期できないため、事業を継続していく必要がある。新型インフルエンザ流行時に市民の感染防止対策及び通常業務を迅速かつ的確に行えるよう必要に応じて見直しを図っていく。					
事務改善ミーティングで示された意見とその対応					
評価日		平成24年5月31日	評価者職氏名	危機管理課長 越阪部 一	

⑦環境影響	原因活動（ 新型インフルエンザへの対策 ）		原因活動（ マニュアルの作成、使用済みマスクの廃棄 ）		規制を受ける主な環境法令等の名称	
	有益な環境影響 （重大なものには○）	○ 危機管理の推進	有害な環境影響 （重大なものには○）	天然資源（森林・化石燃料）の減少		
				廃棄物の排出	<input checked="" type="checkbox"/>	
				公害（大気汚染・騒音等）の発生	<input type="checkbox"/>	
				その他（ ）	<input type="checkbox"/>	
		その他（ ）	<input type="checkbox"/>	有害な影響を与える緊急事態の内容		